#### よりいトピックス

# 寄居子ども博士3人誕生!





▲男衾小 塩川将生さん







▲寄居小 濵田雅さん

12 月1日に行われた「第16回寄居子ども博士検定」では、町内の小学4~6年生、19人が受検し、3人の博士が誕生しました。この検定は、寄居町の歴史や地理、政策、生活等、町のあらゆる分野に関する知識を問う検定です。見事博士認定となった男衾小学校の塩川将生さんは「検定の勉強をして、寄居町にはすごい所がたくさんあることが分かりました。フィールドワークも楽しかったです」、鉢形小学校の卜部暁さんは連続3回目の博士認定となり「今年も寄居町博士になれてうれしいです。これからも寄居町のことを知っていきたいです」と話してくれました。また、寄居小学校の濵田雅さんは「今回、検定の勉強をして寄居町のことがもっと好きになりました。合格することができてよかったです」と話してくれました。

第16回子ども博士検定 博士認定者				
氏名			得点	備考
塩川	将生	(男衾小4年)	98	初の博士認定
卜部	暁	(鉢形小6年)	94	3回目の認定
濵田	雅	(寄居小5年)	90	初の博士認定
※90点以上で子ども博士認定				



# 小学生の人権ポスター・標語を展示!

4 場1階ロビーで12月2日~12日に、人権ポスター・標語(町内6小学校の5・6年生代表作品)を展示しました。どれも人権に対する思いが込められた温かい作品で、人権について理解を深めるよい機会となりました。町ではこれからも、誰もが生き生きと活躍できる社会を目指し、周知等の取り組みを行っていきます。



内の小・中学生を対象に、12月10日に寄居町出身で日本唯一の主夫芸人といわれる中村シュフさんによる道徳講演会を開催しました。児童・生徒たちは、教師が作成した中村シュフさんの教材で事前に授業を受け、講演会に臨みました。当日は、芸人や主夫の経験から生き方や自分らしさについて講演いただきました。中村シュフさんは「日々の生活は選択の連続です。周囲の声ではなく自分らしさを考えて選択してください」と児童・生徒へメッセージを送りました。児童・生徒たちは「他人に左右されず、自分の意思で進路などを選択していきたいです」と話してくれました。

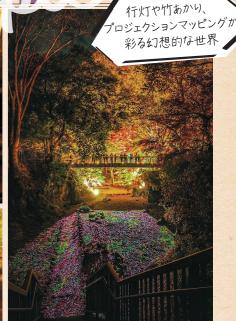
### 雀宮公園

## 紅葉ライトアップ開催!

野伎の名優・七代目松本幸四郎の別邸跡地「雀宮公園」で、11月23日~12月1日に紅葉ライトアップを行いました。園内は、行灯や竹あかり、プロジェクションマッピングによって幻想的に照らされ、美しい世界が広がりました。もみじ橋から眺めるプロジェクションマッピングは、ミツバチ鉄工所の協力により、オリジナルの映像が投影されるなど、多くの方を魅了しました。また、11月23日には、早稲田大学を中心としたメンバーで活動を行う地方創生インカレサークルの一般社団法人BAN部による竹あかりの製作ワークショップの開催や寄居町商工会による出店などが集まる「もみじ市」も開催され、園内は大いににぎわいました。





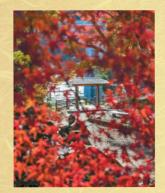


#### ☆宮八周フォトコンテスト2024

结果発表!

深紅に染まる雀宮の秋

宮公園のライトアップに合わせ「深紅 -shinku-」をテーマに Instagramでフォトコンテストを実施しました。応募総数167作品 の中から、入賞作品をご紹介します。応募いただいた作品はInstagramの ハッシュタグ「#雀宮公園フォトコン2024」で見ることができます。



【金賞】@nab\_frwks



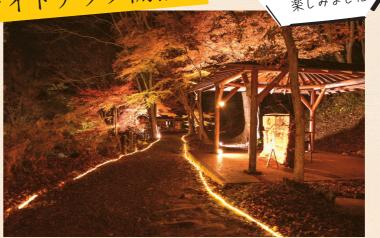
【銀賞】@azuki\_photo\_taki\_island



【銀賞】@chai\_to\_ai

### 日本の里

ライトアップ開催!





本の里(やまとのさと)では、11月23日~12月1日によりいブランド研究会との共催で紅葉のライトアップを行いました。美しく照らされた紅葉と風布川のせせらぎが訪れた多くの方を魅了しました。11月23日には、現代書道家としても活躍している寄居町地域おこし協力隊の内川さんによるライブペイントを行いました。